

平成31年度 北海道ユニットケア研修（施設管理者研修・ユニットリーダー研修）について

平成31年度ユニットケア研修については、平成29年6月1日付け老高発0601第3号厚生労働省老健局高齢者支援課長通知『「ユニットケア施設管理者研修」及び「ユニットリーダー研修」の実施について』（以下「国実施要綱」という。）に基づき、道が社会福祉法人等の民間団体（以下「団体」という。）を研修実施機関として指定し、事業を実施する予定です。

各団体は国実施要綱に定める基準により、講義内容や実習等において、特徴を生かした研修事業を行っています。

○指定（予定）団体名

- （１）一般社団法人ユニットケア推進センター（推進センター）
- （２）社会福祉法人北海道社会福祉協議会（道社協）
- （３）一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会（推進協）

【年間スケジュール（予定）】 ※今後、変更となる場合があります。

○ユニットケア管理者研修

	日程	研修場所	実施団体
平成31年 (2019年)	5/22～5/23	札幌市	道社協
	5/30～5/31	東京都	推進協
	6/5～6/7	東京都	推進センター
	7/1～7/3	東京都	推進センター
	8/7～8/9	東京都	推進センター
	9/12～13	札幌市	道社協
平成32年 (2020年)	1/23～1/24	札幌市	道社協
	2/6～2/7	東京都	推進協

○ユニットリーダー研修（北海道内実施分のみ記載）

日程	研修場所		実施団体	
	講義	実地		
平成31年 (2019年)	5/20～5/22	TKP札幌駅カンファレンスセンター	小樽市・稚内市・札幌市	推進センター
	5/22～5/23	かでの2.7	札幌市・夕張市・豊浦町・帯広市	道社協
	7/16～7/18	北見プラザホテル	稚内市・札幌市	推進センター
	8/28～8/30	ホテルリソル函館	小樽市・青森県	推進センター
	9/12～9/13	かでの2.7	札幌市・夕張市・豊浦町・帯広市	道社協
	10/1～10/3	札幌市内	-	推進センター
	10/24～10/25	とちか館	札幌市・夕張市・豊浦町・帯広市	道社協
平成32年 (2020年)	1/23～1/24	かでの2.7	札幌市・夕張市・豊浦町・帯広市	道社協

団体名	一般社団法人 日本ユニットケア推進センター
-----	-----------------------

◇法人の概要

設立年月日	平成22年10月25日
創立趣旨	ユニットケアの推進等により、施設における入居者本位の施設運営方法を確立するとともに、専門的な介護の知識・技術を備えた人材を確保・育成する。
法人の理念	高齢者が住み慣れた地域や家で暮らし続けることを支援するとともに施設に入居しても一人一人が住みやすく、生活しやすく、安心して、それまでの自律的な暮らしが継続できる施設づくりを目指します。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者介護施設の質を調査・認定する事業 ・高齢者介護施設運営に関する研究・相談事業 ・高齢者介護施設従事職員向けの研修事業 ・一般市民を対象にした広報事業 など
特徴	平成15年より社会福祉法人浴風会認知症介護研究研修東京センターにて厚生労働省からの受託事業として開始されたユニットケア研修事業を平成23年度から全面的に引き継いだ。

◇ユニットケア研修について

事業開始年月日	平成23年4月1日
委託開始年度	平成23年4月1日
ユニットケアの考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニットケアの目指すことは、入居者一人一人の「暮らしの継続」 ・そのための施設運営論として、ユニットケアがある ・その実践には、理念を掲げ、4つの視点整備が必要 <ul style="list-style-type: none"> :少人数ケア体制(フォーム) :環境整備(ハード) :日常の暮らし(ソフト) :チームケア(システム) ・この理論は、各種施設にも対応できる ・2018年度は従来型・ユニット型共に個別ケアを目指す「個別ケアのガイドライン」の作成を厚労省の健康増進事業を受け、作成した。これを基に研修を進めている。
道内の研修実績(研修修了者数)	H23 管理者 18名/リーダー120名 H24 管理者 8名/リーダー116名 H25 管理者 22名/リーダー168名 H26 管理者 8名/リーダー106名 H27 管理者 9名/リーダー 97名 H28 管理者 8名/リーダー 68名 H29 管理者 7名/リーダー 59名 H30 管理者 2名/リーダー 50名

ユニットケア研修の特徴

・30年度より新カリキュラムになり、厚労省の新カリキュラム検討委員会にメンバーとして内容を検討していた
 ・根拠とデータに基づいた内容…北海道から沖縄まで共通した手法を提供している(全都道府県からの事業委託)
 ・個別ケアの手法として、24Hシートを開発し、研修で伝えている。当センターのみが教えることができる内容である。ユニット型施設での利用率は56%(2018年健康増進事業データより)
 ・募集をI・II・III期に分けた募集にし、I期は札幌・北見・函館で開催、II期は、札幌で開催予定
 ・実習先は、選んだら終わりではなく、3年に1度の更新調査を独自に進め、受講生に不利益の無いようにしている
 ・2018年度は従来型・ユニット型共に個別ケアを目指す「個別ケアのガイドライン」の作成を厚労省の健康増進事業を受け、作成した。これを基に研修を進めている。

研修受講者へのメッセージ

2018年度の「個別ケアのガイドライン」作成のデータを見ると、従来型とユニット型も考え方は同じでしたが、実践はユニット型に実践の跡が認められました。理念に基づいて具体的にどうしたらいいかわからないが課題になっていました。それを進めているのが当研修です。そして、24Hシートの活用率は56%とかなり高く、個別ケアの推進には欠かせない手法としても明らかになりました。質の担保や人員配置の根拠になります。ぜひ、共に学びませんか！(センター長 秋葉都子)

研修修了者のコメント

・なんちゃってユニットケアをしていた。ユニットケアには、システムがあることが分かった。
 ・人材不足やリスクマネージメントには、24Hシートの活用が出来ると思った。
 ・実際に実地研修に行って、在宅に近い環境で生活できている施設があることに驚いています。

講師紹介

・日本ユニット推進センター
 (センター長 秋葉都子・古屋博子・佐橋麻理子・各務琴音)
 ・ユニットリーダー実地研修施設施設長
 ・ユニットリーダー研修指導者研修修了者
 (平成24年度まで厚労省の委託事業として指導者養成研修を実施)
 ・外部講師(大学等教育関係者)
 *講師の特徴…自らケアの実践で成果を上げている人

◇研修実施日程及び研修場所

○ユニットケア管理者研修

○ユニットリーダー研修

受講回と日程	研修場所	
	講義研修	実地研修
■ I期		
第1回(6/5~7)	東京都	
第2回(7/1~3)	東京都	
第3回(8/7~9)	東京都	
■ II期		
第4回(9/3~5)	東京都	
第5回(10/2~4)	東京都	
第6回(12/2~4)	東京都	
■ III期		
第7回(1/15~17)	東京都	
■ I期		
第3回(5/20~22)	TKP札幌駅 カンパレンスセンター (札幌市)	やすらぎ荘(小樽市) 稚内緑風苑(稚内市) 清明庵(札幌市)
第14回(7/16~18)	北見プラザホテル (北見市)	稚内緑風苑(稚内市) 清明庵(札幌市)
第20回(8/28~30)	ホテルリソル函館 (函館市)	やすらぎ荘(小樽市) メーブル(青森県上北郡) 素心苑(青森県三戸郡)
■ II期		
(10/1~3)	札幌	—

◇研修修了までのスケジュール



◇連絡先

法人所在地	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8-11東京YWCA会館308号室
担当者	研修課 武者 大治
TEL・FAX	TEL:03-5577-6186/FAX:03-5577-6187
Email	kensyuka@unit-care.or.jp
ホームページURL	http://www.unit-care.or.jp/

団体名	社会福祉法人 北海道社会福祉協議会
-----	-------------------

◇法人の概要

設立年月日	昭和26年3月25日
創立趣旨	昭和26年に制定された社会福祉事業法に基づき、地域福祉の推進を図ることを目的に設置された公共性・公益性の高い民間非営利団体
法人の理念	『道民誰もが安心して暮らし続けることのできる地域社会の実現』
事業概要	①福祉関係者に対する専門的な研修事業 ②社会福祉事業施設及び団体との連絡並びに育成③市町村社会福祉協議会の相互の連絡及び調整 他
特徴	各種研修会の実施や社会福祉施設等を運営する社会福祉法人への経営支援、福祉を担う人材の確保、育成など、様々な場面で地域福祉の増進に取り組んでいます。

◇ユニットケア研修について

事業開始年月日	平成26年4月1日
北海道からの委託開始年度	平成26年4月1日
ユニットケアの考え方	<ul style="list-style-type: none"> 入居者一人ひとりの生活を尊重し、施設においても自宅での生活が継続して営むことができるための仕組みづくり。 居室をいくつかのグループに分け生活しやすい人数で住まい(ユニット)をつくり、少人数の家庭的な雰囲気(馴染みの関係)の中で行う個別ケア。 ケアを行うにあたっては、施設(法人)の理念を職員で共有するとともに、入居者の24時間の暮らしぶりを理解し、生活リズムに沿ったケアが提供できるような体制の構築。
道内の研修実績(研修修了者数)	H30年度(修了見込) 管理者研修修了者…22名 リーダー研修修了者…112名

ユニットケア研修の特徴

道内各地の受講者が受講しやすい環境づくりを目指し、厚労省通知のカリキュラムに基づいた研修内容を、グループワークを中心に実施しています。受講者同士の意見交換や指導者の助言から、現場での実態に即した専門的かつ具体的な課題解決がしやすい環境です。管理者研修は年3回札幌での実施、リーダー研修は年4回で札幌および他地区でも実施していきます。実施箇所数を増やした他、受講料や研修開催日数の見直し、指導者の養成、実地研修施設の増設等により、広域な北海道でも多くの方が受講できるよう配慮しています。

研修受講者へのメッセージ

国の基準に基づいた内容に加え、北海道特有の地域性、各施設の状況(環境)を踏まえた具体例をあげながら、現場の考え・思いを尊重した内容の研修を進めて参ります。

講師は、自施設ユニットケア導入から担当された豊富な経験を持ち、受講者の思いに寄り添いながら、ポイントを絞った根拠のある講義を行います。グループワークも多く設定し、受講者の悩みをグループメンバーや講師とともに考えることで、解決への手がかりが明確になります。「入居者の尊厳を重視したケア」について、一緒に考えてみませんか。(社会福祉研修所長 野村宏之)

研修修了者のコメント ユニットリーダー研修

・研修内容は難しい言い方での説明ではなかったので、理解しやすく、専門職としてどうあるかも踏まえられており、介護のプロとしても考えられ、良かったです。
・改めていからユニットケアについて学べ、自分の知識として身に付きました。施設に帰って周りの職員と情報交換し、今できていないことは一日も早く改善できるよう取り組んでいきます。

講師紹介 大久保 幸積 講師

・社会福祉法人幸清会に入職し、ユニットケアの先進施設として知られる特別養護老人ホーム幸豊ハイツ1998を始め、デイサービスセンター、グループホーム等で勤務した経験を持つ
・平成26年度より、本会実施のユニットケア研修の講師
・ユニットケアに重要な設えについて、PEAPを中心に、和歌山大学大学院システム工学研究科で学び、博士課程を修了(工学博士)

◇研修実施日程及び研修場所

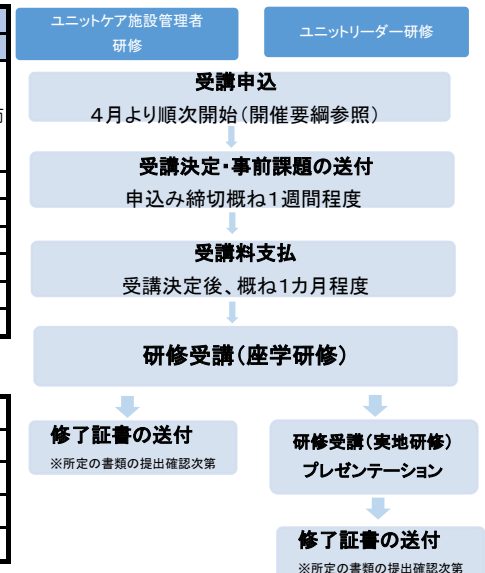
○ユニットケア管理者研修

受講回と日程	研修場所
	講義研修
札幌①(5/22・23)	札幌市
札幌②(9/12・13)	
札幌③(1/23・24)	

○ユニットリーダー研修

受講回と日程	研修場所	
	講義研修	実地研修
札幌①(5/22・23)	札幌市	札幌市・夕張市・豊浦町・帯広市
札幌②(9/12・13)		
札幌③(1/23・24)		
帯広(10/24・25)	帯広市	

◇研修修了までのスケジュール



◇連絡先

法人所在地	〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2.7
担当者	福祉人材部研修教務課 ユニットケア研修担当
TEL・FAX	TEL:011-241-3979(直通) / FAX:011-271-0459
Email	—
ホームページURL	http://www.dosyakyo.or.jp/index.html

団体名	一般社団法人 全国個室ユニット型施設推進協議会
-----	-------------------------

◇法人の概要

設立年月日	平成17年8月19日
創立趣旨	個室ユニット型施設の経営の健全化を目指して発足
法人の理念	全国の個室ユニット型施設(以下「施設」という)の健全なる発展を推進し、高齢者福祉の増進に寄与する
事業概要	施設の運営管理全般に関する情報交換に係る事業、高齢者生活の支援に必要な知識や技能習得のための研修や研究会の開催、調査・研究・出版の事業
特徴	全国の支部と連携し、個室ユニット型施設のあり方やユニットケアの質の向上を目的とした活動に積極的に取り組んでいます

◇ユニットケア研修について

事業開始年月日	平成25年4月1日
北海道からの委託開始年度	平成25年4月1日
ユニットケアの考え方	食事、排泄、入浴などの日常生活の支援は当たり前のこととして支援し、本人の望む暮らしの実現へ向け日々の暮らしの中で居る一人ひとりの生きる力、希望などを引き出しそれぞれの生活意欲を向上できるように支援していきます。そのためには入居者との関係性を深めていくための知識・技術や職場の一体感などが重要となります。その人らしい生活が継続してできるように、普通の暮らしが実現できるよう根拠のある生活支援を実践し高齢者の尊厳を守るケアを確立していきます。
道内の研修実績(研修修了者数)	H25 管理者 26名/リーダー69名 H26 管理者 1名/リーダー40名 H27 管理者 1名/リーダー0名

ユニットケア研修の特徴

ユニットケアが2003年に制度化されてから今日まで高齢者の尊厳ある生活の継続を支えてきました。今後も入居者一人ひとりの意思と人格を尊重し在宅生活が継続できるよう知識・技術を高めていかなければなりません。また、ユニットケアを定着していくためにはユニットリーダーの役割が重要となります。そこで、①ユニットケアの理念と意義の理解、②介護専門職としてのユニットケアの質管理(ケアのマネジメント)に関する知識と技術の向上、③チームリーダーとしてのユニットの運営(ユニットのマネジメント)に関する知識と技術の向上を目標として、管理者とともに日々の業務の中で実践できることを目指していきます。

研修受講者へのメッセージ

ユニットケアに悩んでいる方やこれから実践していこうと考えている方たちへ、その根拠を伝え自施設の特徴を生かした個別ケアを参加者と共に学んでいきましょう。また、管理者と共にユニットケアの実践現場で考え意見を交わしながら入居者の暮らしが支援できる体制を整備し次なるリーダーを育成していきましょう。

研修修了者のコメント

・介護士として10年過ぎましたが、介護の仕方や考え方は変わってきていると実感しました。「一人ひとりの尊厳の大切さ」をある意味、仕事として介護していたと思います。「気持ちの大切さ」、「信頼の大切さ」、「モチベーションの大切さ」、目に見えない多数の介護を学べた気がしました。(H30東京会場)
・講義を聞く中で頭でわかっているもなかなか実践できていないことに気づいた。入居者に寄り添い、ケアプランに沿った支援ができるよう他職種と連携し、「その人らしい生活」が送れるように努めたいと思う。今まで以上に少しでもユニットケアに近づけていきたい。(H30名古屋会場)

講師紹介

- ・行政担当者等(都道府県及び政令指定都市、各市町村担当者)
- ・ユニットリーダー-実地研修施設の指導者(初期研修、実地研修、終了研修修了者)
- ・学識経験者(主催者が講師として認めた方)

◇研修実施日程及び研修場所(平成29年2月現在の予定)

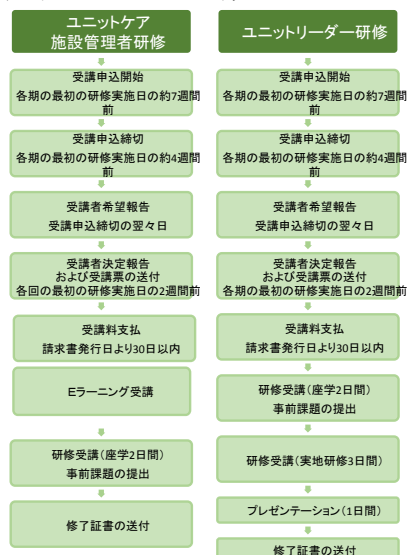
○ユニットケア管理者研修

受講回と日程	研修場所 講義研修
2019年5月30日(木)～5月31日(金)	東京
2020年2月6日(木)～2月7日(金)	東京

○ユニットリーダー研修

受講回と日程	研修場所	
	講義研修	実地研修
2019年6月10日(月)～6月11日(火)	名古屋	全国28施設
2019年6月13日(木)～6月14日(金)	福岡	全国28施設
2019年6月20日(木)～6月21日(金)	静岡	全国28施設
2019年6月27日(木)～6月28日(金)	東京	全国28施設
2019年9月2日(月)～9月3日(火)	名古屋	全国28施設
2019年9月5日(木)～9月6日(金)	仙台	全国28施設
2019年9月9日(月)～9月10日(火)	大阪	全国28施設
2019年9月19日(木)～9月20日(金)	東京	全国28施設
2020年1月9日(木)～1月10日(金)	福岡	全国28施設
2020年1月16日(木)～1月17日(金)	名古屋	全国28施設
2020年1月23日(木)～1月24日(金)	沖縄	全国28施設
2020年1月23日(木)～1月24日(金)	東京	全国28施設

◇研修修了までのスケジュール



◇連絡先

法人所在地	神奈川県横浜市緑区三保町171-1
担当者	井手・山崎
TEL・FAX	045-921-0462・045-921-0472
Email	info@suishinkyo.net
ホームページURL	suishinkyo.net